



「能動」を学校経営の中核にすえて ～主体的と能動の違いについて～

着任以来様々な場面で「能動」について情報発信を続けています。始業式から始めて、5年生の自然体験教室出発式、全校集会時にも子どもたちに語り掛けています。似た言葉に「主体的」があります。文部科学省では、学習指導要領改訂の際に両方の言葉を理念と関連付けて提示しています。「主体的・対話的で深い学びの実現」という言葉を耳にされたことのある方も多くいらっしゃると思います。千田小学校は、「花と太陽と風のある学校」を重点目標としています。心の部分を象徴する花（深まる絆）が機能するために「能動」はとても重要だと考えています。この2つの言葉は、次のような意味をもっています。



主体的：やるべき事が決まっていないが、他から強制されるのではなく、状況に応じて自らの意思で行うさま

能動的：自らが他人に呼びかけ、何かを訴えることで他のものに影響を及ぼすさま

学校生活の様々な場面で「関わり合い」を重視したいため、「主体的」以上に他に働きかける要素の強い「能動」を重視し、学校経営の中核にすえたいと考えています。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
(校長：水口 正則)

場面に応じてマスクの脱着を

現在、体育を中心に気温や湿度、活動内容に合わせてマスクなしでの活動を実施しています。朝の気温が高めになっており、文書やメールでもマスクを外してよい場面についてのお知らせを出しています。登校の様子を見ているとマスクをしていることで、大変そうな子どもたちもいます。夏場は、熱中症対策を優先していきたいと考えております。6月8日付の市教委文書では、以下の方針が示されています。

- 1 十分な身体的距離（2m以上を目安）が確保できる場合
- 2 熱中症など健康被害が発生するおそれがある場合
- 3 体育の授業（十分な身体的距離がとれない場合は着用）
- 4 熱中症リスクが高い夏場は、登下校時に外すよう学校及び家庭で指導する

詳細は、文書をご覧ください。（学校HPにアップしてあります）様々な事情がありますので、最終的な判断はご家庭でお願いいたします。全員が一律に同じことをするのではなく、それぞれの状況に合わせた判断と行動ができる力が伸びてほしいと願っています。

6月21日(火)1年生の学年PTA行事「給食試食会」の後に、学年懇談会を実施しました。学校からも2つの内容について連絡しました。

1 GIGAパソコンの持ち帰りについて

2～6年生までは、昨年度中に持ち帰りを実施し、新型コロナウイルス感染症対応による学年閉鎖の際にも、家庭と学校をつなぐ手段の一つとして、機能していました。間接的ではありますが、子どもたちの顔を見ることもできました。教員と子どもたちのスキルアップやアイデアによりさらなる可能性を感じます。

1年生もGIGAパソコンの使い方に慣れてきましたので、保護者会での説明を通して、家庭のご理解を深めていただき、試行を実施することとしました。

1年生のみならず、接続環境等でお困りのことがございましたら、学校までご連絡ください。

2 小千谷市における特別支援教育について

就学の際に配付した資料を再度活用し、小千谷市の特別支援教育と当校の方針について説明しました。小千谷市では、一人一人の教育的ニーズに基づき、支援の必要性に応じて次の体制を整備しています。

- (1) 通常学級における指導(集団での指導を基本として、個に応じた指導・支援を工夫します)
- (2) 通級による指導(「こどば」と「発達」の教室があります)
- (3) 特別支援学級における指導(当校には「知的」と「自閉症・情緒」の学級があります)
- (4) 特別支援学校における指導(当市には「知的障がい」を対象にした学校があります)

千田小学校では、県の「一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援」の方針に基づき、「合理的配慮」を意識した、特別支援の視点での学校づくりに取り組んでいます。子どもたちに最適な支援が届くよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

特別支援教育についてご質問等ございましたら、担任までお知らせください。

7月の行事予定

- 4日(月) 放課後子ども教室 学期末大清掃
- 5日(火) 個別面談 給食後下校 諸費振替日
- 6日(水) 個別面談 給食後下校 こいスポ
- 7日(木) 個別面談 給食後下校
- 8日(金) 個別面談 給食後下校
- 11日(月) 放課後子ども教室 地域子ども会 学期末大清掃
- 13日(水) こいスポ
- 19日(火) 学習5限
- 20日(水) 学習5限 こいスポ
- 21日(木) 学習5限 スクールカウンセラー来校日
- 22日(金) 1学期終業式 給食後下校



千田っ子祭り 6月21日